

愛媛県松山東警察署協議会会議録
(令和7年度第1回)

日時	令和7年6月5日（木曜日）午後1時30分～午後3時30分	
出席者	1 警察署協議会 会長以下13人 2 警察署 署長以下21人	
議 事 概 要	1 会長挨拶 (1) 協議会の趣旨について (2) 県内の交通事故概況について 2 署長挨拶 (1) 警察署の運営に当たって心がけていることについて (2) 犯罪情勢等について 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和7年1月から4月までの業務推進結果、令和7年5月から8月までの業務推進計画について、各課長が報告、説明した。 4 諮問及び答申	
	諮問	答申
	交通事故抑止対策について	① 踏切で一時停止しない車や、狭い道路でも速度を出す車の対策が必要と考える。 ② 朝方の時間帯に事故が多いのは、通勤で急いでいる方が多いためと思うので、ゆとりを持った運転を徹底させる必要があると考える。 ③ 夕暮れ時の運転は、早めのライト点灯を徹底させる必要があると考える。 ④ 運転免許証を自主返納した際のメリットについて、もっと広報してはどうか。 ⑤ 自転車を運転している高齢者や学生に対する安全教育を徹底してはどうか。 ⑥ 道路交通法の罰則をより厳しくしてはどうか。

5 質疑応答

【質問】

車上ねらい事件が増加しているようであるが、特定の被疑者が繰り返すケースが多いのか。

【回答】

車上ねらいは、車両内から金品を窃取する手口であり、その対象は自動車から自転車まで多岐にわたっている。近年、自転車前カゴ内の金品を場当たりの盗むケースも多く、広範囲で様々な被疑者が犯行に及んでいるケースが多いと分析している。

【質問】

警察活動を一般の方に周知するため、どのような広報をしているのか。

【回答】

交通安全教室や各種連絡協議会等での周知をはじめ、広報紙やホームページ等を通じた広報を実施している。

【質問】

運転免許証の自主返納率と交通事故の発生率について、相関性を明らかにしたデータはあるのか。

【回答】

分析データの有無については不明であるが、今後の交通事故に関する分析手法の一つとして参考にさせていただく。

【質問】

シニアカーが関係した交通事故の現状及び安全教育の状況等はいかがか。

【回答】

シニアカーが関係した交通事故は一定数発生している。そのため、高齢者対象の交通安全教室や介護事業所と連携した講話等を行っている。

6 その他

会議終了後、会長以下13人の委員は、交通安全教育車を視察した。

